

神尾 たかよし

かみお 県政報告

平成 29 年
3月30日

53号



警察・防災

平成 29 年度主な施策
(一部抜粋)

地上系防災行政無線の再整備

県民の安全・安心を確保します。



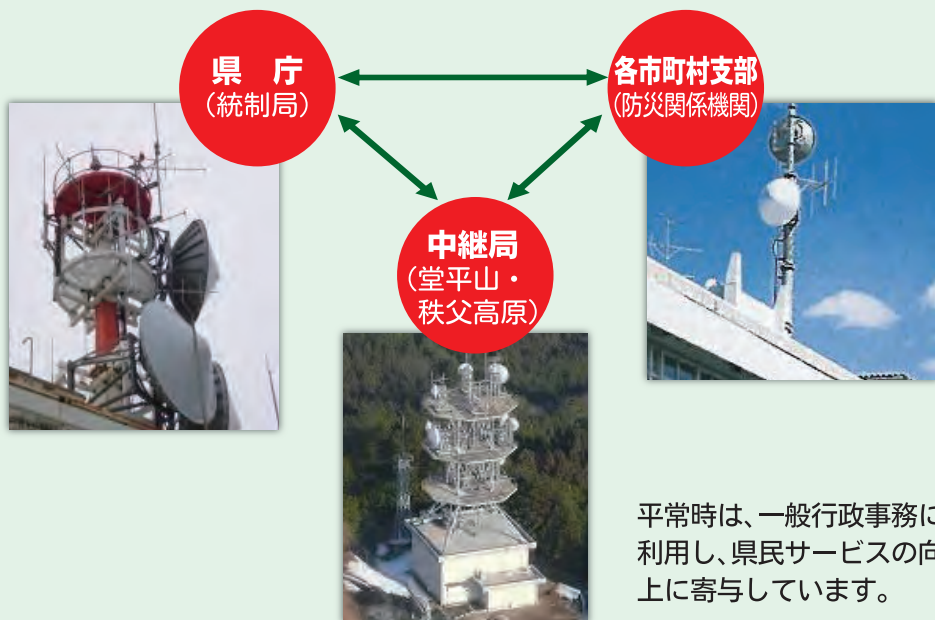
大規模災害時等における情報収集・伝達手段の確保を目的に整備、運用している地上系防災行政無線システムが老朽化したため、再整備を行います。

県民の生命、財産を 災害から守ります

事業内容

- 事業期間 平成 29 年度～平成 32 年度
- 総事業費 8,254 百万円
- 再整備の概要
 - ・整備対象 県庁、県地域機関、市町村等
全 242 か所
- 平成 29 年度事業
 - ・地上系防災行政無線再整備工事(県庁～中継局間)

地上系防災行政無線概念図



運転免許証更新時の高齢者 講習の受け入れ枠の拡大

高齢者講習の長期受講待ちの解消を図るため、公安委員会における高齢者講習の直接実施等により受け入れ枠を拡大します。



事業概要

- 公安委員会における高齢者講習の実施
運転免許センターにおいて職員による高齢者講習を実施します。
- 自動車教習所に対する補助制度の導入
高齢者講習室の増設・借上げ及び高齢者講習受講者用駐車場の借上げに対し助成します。
- 高齢者講習に係る電話相談の充実
各教習所の空き状況や予約等の各種相談業務を行います。



警察官の増員！

県民生活の安全安心を確保します。

県民の生活に大きな不安と脅威を与える犯罪等の警察事象に的確に対処するため、警察官を増員し、安全で安心して暮らせるまちづくりのための活動体制の強化を図ります。



事業概要

- 警察官64人の増員（11,460人→11,524人）

安全で快適な道路交通環境の整備を！

高齢者の歩行者・自転車が関係する人身事故が交差点内で多数発生していることから、交差点内での事故防止対策として、信号機の歩車分離化やバリアフリー化を実施し、併せて信号灯器のLED化や横断歩道の補修をすることで安全な交差点環境を構築します。



事業内容

■ 信号機の歩車分離化

信号機の制御を歩行者と車両が通行する時間を分離する方式に改良し、歩行者と車両の交錯による交通事故を抑止します。

■ 信号機のバリアフリー化

高齢者等が安心して横断することができるよう横断秒数を延長する高齢者等感应化等により、安全で快適な道路交通環境を整備します。

■ 信号灯器のLED化

電球式の信号灯器をLED式の信号灯器に改良することで、視認性を向上させ信号灯器の見間違い等による交通事故を防止します。

■ 横断歩道の補修

摩耗した横断歩道を補修し横断箇所を明確にすることで、横断歩行者の安全を確保します。



皆さまのご意見・ご要望をお聞かせください。

埼玉県議会
自由民主党県政調査事務所

神尾たかよし事務所

 FaceBook (フェイスブック) で情報発信中！

連絡先

TEL 048-585-3929
深谷市針ヶ谷399-1 FAX 048-585-5149